

平成29年度 「言語聴覚の日」イベント報告



福岡県

言語聴覚士と言語聴覚障害の啓発を目的として、「言語聴覚フェスタ2017」を9月9日(土)に開催いたしました。福岡県でのこのイベントも今年で11回目となります。広く一般の方々に言語やコミュニケーション、食事について知っていただけるように「子どものことば、きこえ、食べること、もの忘れ、コミュニケーション体験」5つのブースでの体験や機能チェックを行いました。

この企画は毎年少しずつグレードアップしており、子どもから高齢者まで楽しく参加いただける企画になりました。また協賛としてリオネット補聴器より聴力測定、株式会社ヘルシーネットワークより嚥下食等の展示紹介、株式会社ジェイ・エム・エスより舌圧測定器やペコパンダの提供など多大なご協力をいただき、非常に充実した内容になりました。耳鼻咽喉科医や言語聴覚士による成人・小児分野に関する無料相談ブースも設置し、多くの相談が寄せられとても好評でした。

当日は天候にも恵まれ、各コーナー合わせて約322人もの方々に参加いただきました。体験の中では日常生活で気になっていることや気軽にできる予防法などについても質問が聞かれており、各コーナー担当の協力員の方には日ごろの臨床経験を生かし、柔軟かつ的確な対応をしてもらいました。言語聴覚障害や言語聴覚士について知っていただく貴重な機会であり、県士会会員の交流、団結力向上に寄与するイベントとして次年度以降も継続して取り組んでいく予定です。より身近で、より頼もしい「言語聴覚士」を目指して、これからも会員の皆様とともに励んでいきたいと思っております。ご協力いただいたスタッフ、企業の方々、ご後援いただいた団体の皆様には厚くお礼申し上げます。



一般社団法人 福岡県言語聴覚士会
社会局長 吉永明史

